2020 年 4 月 14 日

各 位

会社名　福井コンピュータホールディングス　株式会社
代表者名　代表取締役社長 林　治克
（コード番号：9790 東証第一部）

建設インフラ事業のクラウドサービスにおける
エアロセンス株式会社製システムとの連携を開始

当社連結子会社である福井コンピュータ株式会社（本社：福井県坂井市、代表取締役社長：杉田直）では、同社が開発・販売するデータ共有クラウドサービスにおいて、エアロセンス株式会社（本社：東京都文京区、代表取締役社長：佐部浩太郎）が開発・販売するシステムとの間における連携を、2020 年 4 月 14 日（火）より開始致します。

事業部名	製品名	連携するシステム
建設インフラ事業	データ共有クラウドサービス CIMPHONY Plus （シムフォニープラス）	エアロセンス株式会社製 ・クラウドサービス

➢ 背景

国土交通省が生産性革命プロジェクトの一つに位置付けている i-Construction では、建設現場における ICT の導入により、建設生産プロセス全体の生産性を高める取り組みを推進しております。昨今の建設現場においては、多くの利便性を備えるクラウドサービスの利用が普及しており、メーカーを横断した様々なツールやサービスを組み合わせて使用することで、独自の利便性を追求する動きも出てきております。

弊社では、他社サービスとの積極的な連携対応を行うことで、ユーザーの利便性向上に努めると共に、建設現場の更なる生産性向上を支援して参ります。

➢ 連携のポイント

エアロセンス株式会社のクラウドサービス「AEROBO® Cloud」で生成した 3D 点群データを、WEB ブラウザ上で「CIMPHONY Plus」に取込みが可能となり、現場における作業の効率化、迅速化を支援します。

連携の詳細につきましては、添付資料をご覧ください。

以上

報道関係者各位

2020 年 4 月 14 日
福井コンピュータ株式会社

データ共有クラウドサービス「CIMPHONY（シムフォニー） Plus（プラス）」、エアロセンス株式会社の「エアロボクラウド」との連携を開始

～クラウド間で 3D 点群データを連携し、現場状況の迅速な共有と業務効率化を実現！～

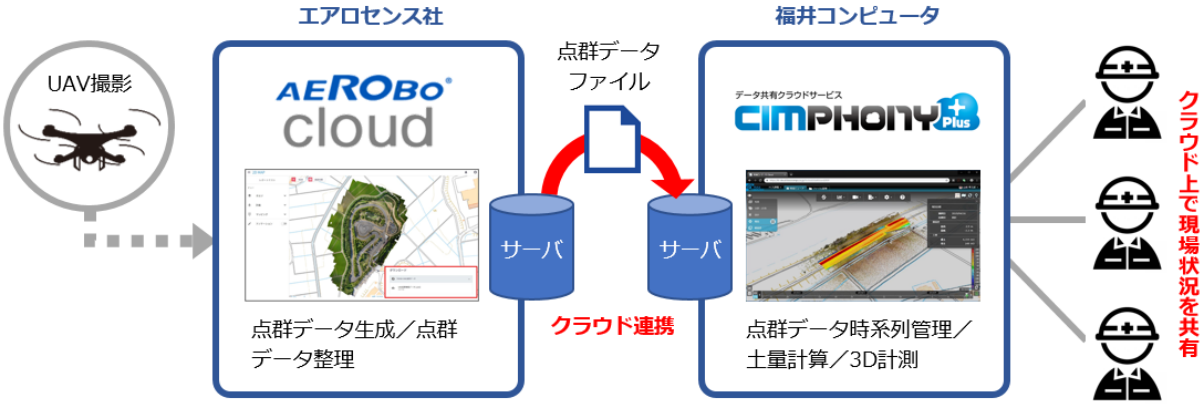
建設業向け CAD メーカーの福井コンピュータ株式会社（本社：福井県坂井市、代表取締役社長：杉田 直）では、データ共有クラウドサービス「CIMPHONY Plus」と、エアロセンス株式会社（本社：東京都文京区、代表取締役社長：佐部浩太郎）の産業用ドローン向けクラウドサービス 「AEROBO® Cloud」（エアロボクラウド）との連携機能について、2020 年 4 月 14 日（火）より提供開始します。

国土交通省では、「ICT の全面的な活用(ICT 土工)」等の施策を建設現場に導入することによって建設生産システム全体の生産性向上を図る「i-Construction」を推進しており、公共事業における UAV を用いた 3 次元測量の普及とともに、図面や施工管理における 3D データへの対応が必要となってきております。

今回の連携により、「i-Construction」で定義される一連のデータ生成ならびに解析プロセスがより一層容易になり、3D データ活用による大幅な業務効率化を実現します。

【連携のポイント】

- ドローンによる 3D 点群データの生成を担う「エアロボクラウド」から、WEB ブラウザ上で「CIMPHONY Plus」の 3 次元地図上に 3D 点群データの送信が可能になります。
- クライアントアプリケーションを必要とせず、WEB ブラウザのみの環境で、3D 点群データによる形状確認のほか、土量計算や進捗確認などが可能になります。
- また、遠隔地にいる複数の関係者間においても、即座に現場状況の共有ができるようになり、飛躍的な業務効率化を実現できます。



【リリース日】 2020 年 4 月 14 日（火）
※「CIMPHONY Plus」の Professional プラン、及び「エアロボクラウド」の標準機能として追加されます。

【本件に関するお問合せ】 福井コンピュータ株式会社 営業部 営業推進課 担当：野路
福井県坂井市丸岡町磯部福庄 5-6 HP：https://const.fukuicompu.co.jp/
Tel：0776-67-8860 問い合わせフォーム：https://hd.fukuicompu.co.jp/contact/general.php

- **連携フローについて**
  - 「エアロボクラウド」側に、「CIMPHONY Plus」へのデータ送信機能が追加されます。
  - 「CIMPHONY Plus」側に、認証・現場選択・ファイル登録を行うウィザードが追加されます。
  - 点群ファイルは、API 連携により取得します。



- **「AEROBO® Cloud」（エアロボクラウド）について**
  - 自律型無人航空機（UAV）とクラウドサービスを組み合わせた産業用ソリューションを手掛けるエアロセンス株式会社が提供する、ウェブブラウザのみで利用可能な測量や点検などのドローン業務をサポートするためのクラウドサービスです。大容量の撮影データやフライトの管理、点群や 3D メッシュを作成する写真測量処理など空撮画像処理で必要とされる一連のワークフローが簡単に実行できます。

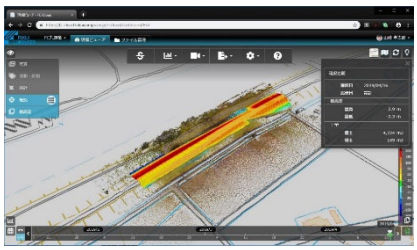
    製品情報：https://aerobocloud.com/



AEROBO cloud

- **「CIMPHONY Plus」について**
  - 弊社が 2019 年 9 月にリリースしたデータ共有クラウドサービスで、クラウド上に 3 次元地図を表現し、地図上で 3 次元設計データや点群データ、工事写真データなどを、時間軸と位置情報で管理できるサービスです。受発注者間や関連業者間において、WEB ブラウザのみの環境で一連の工事状況の“見える化”を実現。持続的なインフラマネジメントを支援するデータ流通基盤として広く運用されることを目標としています。

    製品情報：https://const.fukuicompu.co.jp/products/cimphonyplus/index.html



データ共有クラウドサービス
CIMPHONY Plus

なお、弊社の 3D 点群処理システム「TREND-POINT」と、「エアロボクラウド」間においては、2018 年 5 月に連携対応を図っており、今後も両社製品間におけるデータ連携を推進していくことで、建設業界における業務効率化に貢献して参ります。